

**報道関係者各位**

株式会社コンピュータ・ニュース社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-25-1

TEL 03-3818-2661 FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

BCN総研 谷古宇(ヤコウ)浩司

<http://computernews.com/>

12月2週目 シャープがPDAベンダーシェア トップに返り咲く

コンピュータの週刊専門紙である「BCN」(BUSINESSコンピュータニュース)を発行する株式会社コンピュータ・ニュース社は、東名阪のパソコン大手販売会社9社(エイデン、グッドウィル、コンプ100満ポルト、コンプマート、CSKエレクトロニクス=T・ZONE、スタンバイ、ソフマップ、九十九電機、ニノミヤ=50音順)316店舗の日次販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキング(システム名:BCN Market View)を公表しています。このデータをもとに、BCNの市場調査部門であるBCN総研ではPCリテール市場の動向分析を行っています。

株式会社コンピュータ・ニュース社(本社:東京都文京区、代表取締役社長 奥田喜久男)の市場調査部門であるBCN総研は、シャープの携帯情報端末(PDA)「Zaurus MI-E1」が12月2週目で26.9%のシェアを獲得、トップシェアとなった、と発表した。「Zaurus MI-E1」の好調により、シャープのベンダーシェアも急上昇、12月2週目(12月11日~17日)は33.1%でトップシェアを獲得した。

2000年のPDA市場は大きく揺れた。

パーム コンピューティング、ハンドスプリング、ソニーがPalmOS搭載機を擁してPDA市場を席卷したのは4月~11月にかけて。10月後半からはNTTドコモが「シグマリオン」を発売し、それまでPalmOS搭載機の独壇場だったPDA市場のトップを獲得した。その間、シャープのシェアはじりじりと後退を続けていた。しかし、かつての国産PDAの覇者シャープがこのまま終わる訳がなかった。2000年最後の月に満を持して投入した「Zaurus MI-E1」によって捲土重来を果たしたのである。

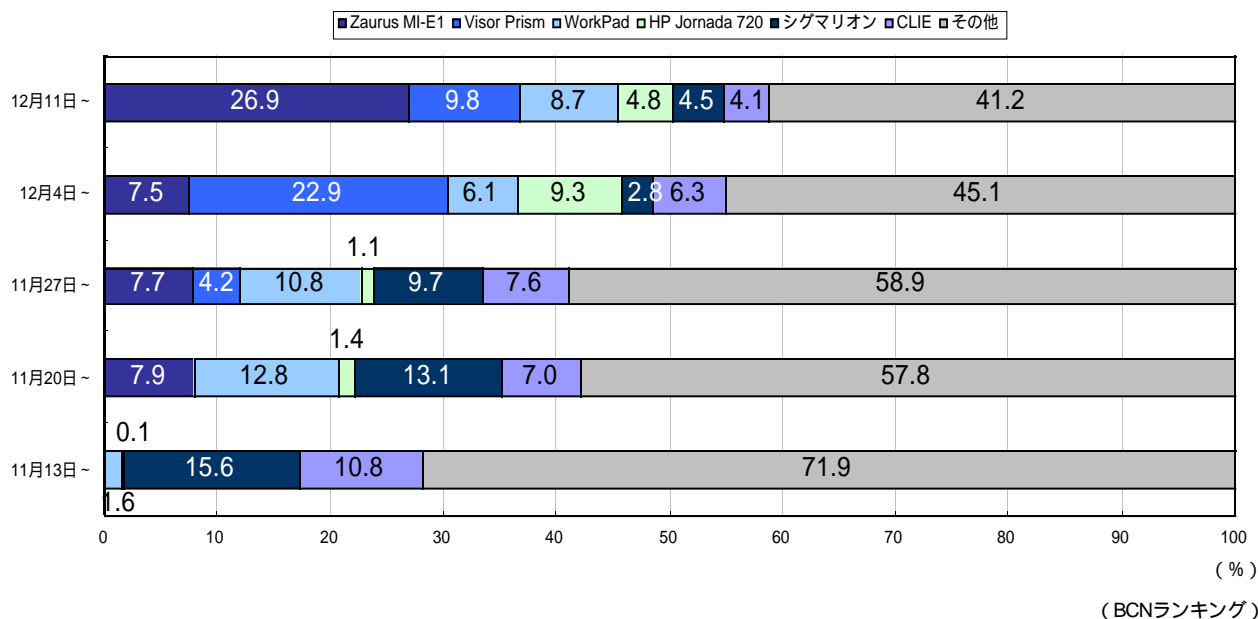
「Zaurus MI-E1」の最大の特徴は、スライド式のキーボードを搭載した点にあるといえよう。本体内部に搭載した電卓計算機のような小型キーボードは、両手で挟み込むように持ち、親指でキーを打つ。ちょうどテレビゲームのコントローラを操作する感じである。キーボードを搭載しながら、掌に収まる携帯性を初めて実現したPDAといえる。その他、カードスロットを2スロット持つ。PHSカードを挿すことで、ワイヤレス通信が可能となる。さらに、MPEG-4動画再生やMP3音楽再生も可能だ。PDAに必須となるスケジュール管理機能その他はすべて搭載している。キーボード搭載、簡単なワイヤレス通信は、いまだ国内のPalmOS搭載機が実現できていない要素だ。

12月2週目の「Zaurus MI-E1」平均実売価格は4万8,800円であり、PDA全体の平均実売価格4万3,640円を5,000円ほど上回る程度だ。機種別販売台数シェアで、12月2週目にはトップ(26.9%)を獲得、ベンダーシェアでも33.1%でトップシェアに返り咲いた。このままいけば、12月の月間シェアでシャープがトップを獲得するのは



确实といえる。シャープの月間トップシェアは、2000年2月以来10か月ぶりのこととなる。

図a PDAの機種別販売台数シェア推移（週次）



図b PDAのベンダーシェア推移（週次・台数）

